



令和3年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



●開催テーマ

将来を見据え、さいたま市のまちづくりや市役所移転について考えよう

- 市役所のイメージは？市役所移転についてどう思いますか？
- 新庁舎に求めることはなんですか？
- 移転後の現庁舎地の利活用イメージは？

開催日時： 令和3年11月13日（土）
10:00～11:30

会場： 見沼区役所
2階 大会議室

参加者： 17名（傍聴者0名）

市出席者： 市長

都市戦略本部都市経営戦略部

事務局： 市長公室広聴課

●テーマの説明・意見交換のねらい

市役所本庁舎整備については、さいたま市誕生以来、重要事項として検討が重ねられてきました。タウンミーティングでは、新庁舎の機能や整備等の考え方、庁舎移転後の現庁舎地の利活用について方向性をまとめた「新庁舎整備等基本構想（素案）」について、御意見を伺いました。

本庁舎の検討経緯

- 平成12年度 ● 合併協定書調印（平成12年9月）
「将来の新市の事務所の位置については、さいたま新都心周辺地域が望ましいとの意見を踏まえ、新市成立後、新市は、交通の事情、他の官公署との関係など、市民の利便性を考慮し、将来の新市の事務所の位置について検討するものとする。」
- 平成14年度 ● 新市庁舎庁内検討会議（平成14年度～20年度 計21回開催）
- 平成20年度 ● さいたま市庁舎整備検討委員会（平成20年度～23年度 計7回開催）
- 平成24年度 ● さいたま市本庁舎整備審議会（平成24年度～29年度）計21回開催）
- 平成30年度 ● 審議会答申（平成30年5月）、本庁舎耐震補強工事完了（平成28年10月～平成31年2月）
- 令和元年度 ● 本庁舎整備検討調査、現庁舎に係る現況調査業務
- 令和2年度 ● 本庁舎整備等に係る基本的な考え方（令和3年2月）
- 令和3年度 ● 市民ワークショップ（令和3年8月）

●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

【市役所イメージ、市役所移転】

- ・市役所のイメージは、市民の役に立つところ、支えるところ
- ・移転は合併時の約束であり、候補地に移転すべき
- ・本庁舎は市民が使わないため、便利なところに建てる必要はない

【新庁舎に求めること】

- ・大きな図書館を入れるなど、市民も使える施設にしてほしい
- ・長く使えるもの、維持管理費用が低減されるものがよい
- ・地元産野菜を販売するなど、地産地消の取組ができるとよい

【現庁舎地の利活用イメージ】

- ・教育、研究機能という点で、市立大学、公立大学
- ・遠い地域からも来てもらえる、様々な年代が来たいと思えるような施設
- ・市民や企業が使いやすい、イベントなどを行えるスペース

●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は多くの皆様から積極的に御意見をいただきまして、ありがとうございました。皆様からいただいた御意見をまたしっかりと受け止めながら、私たちも進めていきたいと思えます。

令和3年12月には、当日お寄せいただいた御意見なども参考にしながら、新庁舎整備等基本構想を策定しました。今後も、新庁舎整備及び現庁舎地の利活用について、市民の皆様の声に耳を傾け、御理解をいただきながら進めていきたいと思えます。

令和4年3月 さいたま市長 清水 勇人